

## ～今月の概況・目次～

### ■■ INDEX ■■

1) 市場動向 特集①2010年上半期 市場動向トピックス(速報版)	P.02
2) お客様の動向 特集②顧客マインド調査 近畿圏版2010年7月	P.16
3) データファイル	
1. 新築マンション市場データ(6月度・エリア別)	P.31
2. 中古マンション市場データ(6月度・エリア別)	P.40
3. 新設住宅着工データ(5月度)	P.45

### 次月(2010年9月号)のお届け予定

◆特集 近畿圏分譲マンション市場とお客様の動き2010年上半期

### ～2010年8月号ダイジェスト～

#### 特集① 2010年上半期市場動向トピックス(速報版)

##### (レポート紹介)

2010年上半期(1～6月)近畿圏の市場動向の速報版をレポート。

##### (今回の結果)

- ・1Rタイプ物件・シニア対応物件を除く、近畿圏の2010年上半期の新規供給戸数は前年同期比に比べ、やや減少。しかし、初月販売率は上昇。
- ・近畿圏の在庫状況については、減少。完売物件棟数も増加しており、完売までの期間も短縮傾向。
- ・2010年上半期は、値ごろ感のあるデビュー物件を中心に、好調な売れ行きを示し、2009年と比べ、販売状況は改善、市場は回復基調に転じた。特に、在庫数の減少が顕著な阪神間・神戸市・京都市・大阪市では、デビュー時の好調物件・完売物件が増加。

#### 特集② 顧客マインド調査 近畿圏版 2010年7月

##### (レポート紹介)

不安定な株価水準、消費税増税の政策案の発表、経済状況に不透明感がある中でのお客様のマインドや、この夏のボーナス、今年の年収の見込みの状況を探る。

##### (今回の結果)

- ・景況感に関しては、政局の先行き不透明感や、消費税の増税報道等もあり、悪化懸念が増加。
- ・しかし、経済状況の不透明感や先行き不安感がある中でも、お客様の買い時感は一貫して堅調に推移。
- ・今後のマンション価格については、来訪者では底値感が浸透している傾向が窺える。
- ・所得の見通しについては、昨年の状況と比べると、底打ち傾向が見られ、所得の悪化懸念は、弱含みに。
- ・夏のボーナスについても、前年同時期調査よりも、『減少した』が減少し、底打ち傾向。